

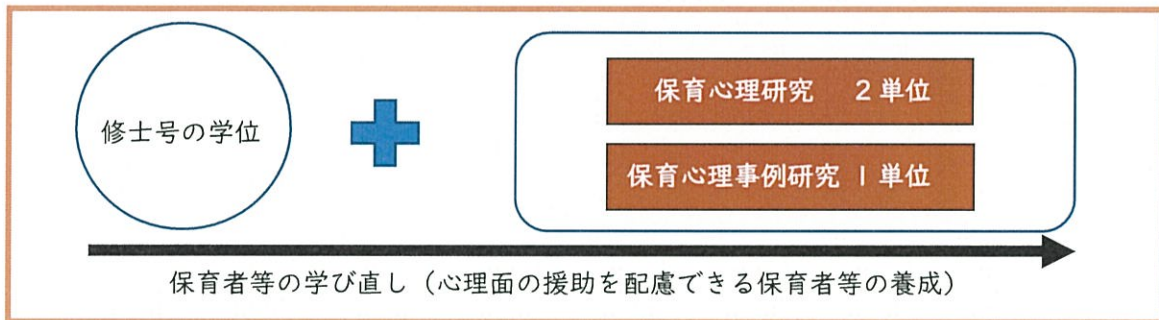
幼稚園教諭、保育士、社会福祉士として

働いている方へ

●公益社団法人 大谷保育協会保育心理士（一種）

保育心理士とは、公益社団法人大谷保育協会が認定している資格です。保育心理士は、保育現場でつまづきを持つ子どもとその保護者の心に寄りそう保育の専門家です。

修士号の学位修得を前提として、かつ幼稚園教諭免許状、保育士、その他協会が認める資格を修得後、現場経験5年以上持つ者（在学中に同時に現場での職務を継続する者は、入学時に現場経験3年でも可）で、下記の所定の「保育心理士（一種）」養成科目の単位を取得することによって認定します。



※その他協会が認める資格【公益社団法人大谷保育協会 保育心理士（一種）基礎資格】

保育士、幼稚園教諭、小中高教員、特別支援学校教員、司書教諭、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、公認心理師、学校心理士、認定心理士、臨床発達心理士、医師、薬剤師、看護師、准看護師、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、栄養士

●認定社会福祉士の申請に必要な単位取得（人間福祉分野のみ）

認定社会福祉士とは、「社会福祉士及び介護福祉士法」の定義に定める相談援助を行う人で、所属組織を中心とした分野の福祉課題に対し、倫理綱領に基づき高度な専門知識と熟練した技術を用いて個別支援、他職種連携及び地域福祉の増進を行うことができる能力を有することを認められた人です。所属組織における相談援助部門で、リーダーシップを発揮し、複数の課題への対応、リーダーシップや実習指導などの役割が求められます。また、高齢分野、障害分野、児童・家庭分野、医療分野、地域社会・多文化分野の分野ごとに認定されます。

ソーシャルワーカーの職能団体の正会員で、社会福祉士取得後の相談援助実務経験5年以上を有し、別に定められた経験目標（経験すべき実務）の実績がある者が、20単位以上の認証された研修を修了し、10単位以上のスーパービジョンを受けることで資格取得可能です。開講科目の中には、認定社会福祉士にかかわる認定申請に必要な単位として取得できるものもあります。それら一部の科目は、「科目等履修生」の立場でも受講できます。

